

平成 30 年度 戦略的情報通信研究開発推進事業 応募件数・新規採択件数

プログラム名	近畿		全国	
	応募件数	採択件数	応募件数	採択件数
重点領域型研究開発	15	4	93	33
（ICT 重点研究開発分野推進型（2 年枠））	1	1	19	6
（ICT 重点研究開発分野推進型（3 年枠））	14	3(※)	74	27
I C T 研究者育成型研究開発（中小企業枠）	1	0	15	6
電波有効利用促進型研究開発	7	3	39	12
（先進的電波有効利用型）	6	2	22	6
（先進的電波有効利用型（社会展開促進型））	0	0	12	2
（若手ワイヤレス研究者等育成型）	1	1	5	4
合 計	23	7	147	51

※管内から応募のあった課題で、応募後に研究代表者の異動等により管外となった課題(1 件)を除く。

【参 考】各プログラムが対象とする研究開発課題

- 重点領域型研究開発（ICT 重点研究開発分野推進型）
 情報通信審議会「新たな情報通信技術戦略の在り方」第 1 次中間答申（平成 27 年 7 月 28 日）及び第 2 次中間答申（平成 28 年 7 月 7 日）を踏まえ、IoT/BD/AI 時代に対応して、技術実証・社会実装を意識した新たな価値の創造や社会システムの変革をもたらす ICT の研究開発課題。
 ※ 2 年枠：早期の実用化及び社会展開を目的としてフェーズⅡより実施。
 3 年枠：基礎的な段階からのボトムアップ的な研究開発を想定。
- I C T 研究者育成型研究開発（中小企業枠）
 I C T 分野の中小企業の斬新な技術を発掘するために、中小企業の研究者が提案する研究開発課題。
- 電波有効利用促進型研究開発
 （先進的電波有効利用型）
 電波の有効利用に資する先進的かつ独創的な研究開発課題。

 （先進的電波有効利用型（社会展開促進型））
 電波を用いた I o T システムの構築や社会展開を促進し新たなワイヤレスビジネスの創出を意識した研究開発課題。

 （若手ワイヤレス研究者等育成型）
 若手研究者又は中小企業の研究者が提案する電波の有効利用に資する先進的かつ独創的な研究開発課題。